

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江大集合 桜を愛でる会!!

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和5年4月9日までのいずれか1日

②実施場所又は地域

南深江公園と深江会館

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民、深江に仕事に来ている人

参加人数：300名

④実施内容・方法

- ・桜の季節に花見と称し、花（桜）を愛でる。
- ・写真・俳句・短歌・詩歌・写生など趣味、または歌を歌う人、踊る人。花より団子の人もいて、集まってワイワイと。お弁当を食べてお腹を満たし、井戸端会議に花を咲かせ、心も満たし、より親しくなれるように。
- ・その日に生まれた作品は後日、会館に展示する＝作品展

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、深江社会福祉協議会、深江に立地する事業所

(3) 事業目的

コロナ禍により、つながりの大切さを我々は再認識する。時期をみて、集まり、桜を囲み、話が弾めば、知り合いも増えて、災害時に助け合えるようになる。コロナによる活動自粛で特に高齢者が外出しにくくなっている。制限緩和の方針も出ており、春の良い気候の下、外に出て、人とつながるための一つの手段とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者アンケート調査

目標：知り合いが増えた人 安心して暮らせるまちだと思う人が70%以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（グループラインでの呼びかけ）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

防災訓練

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年9月3日（日）又は、10日（日） 実施予定（消防署との打ち合わせにて調整）

令和6年2月4日（日）又は、11日（日）

令和5年度2回の実施、テーマ 9月は災害「自助」訓練・2月は災害「共助」訓練

②実施場所又は地域

大阪市立深江小学校

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民

9月：参加者約300名 スタッフ：約50名

2月：各町会災害救助部員と町会役員約120名

④実施内容・方法

9月：避難所開設訓練、炊き出し訓練、負傷者救助訓練

2月：災害発生時の自助、共助の行動が起こせる様な訓練を実施する。

⑤他団体との連携

大阪市立深江小学校及び深江校下諸団体

(3) 事業目的

地域住民の防災意識向上を促進し、幅広い地域住民の参加に依る地域コミュニティ作りを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者からアンケート調査を実施、防災意識が高まったと感じた人の割合70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 5 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

盆踊り大会

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 5 年 8 月 19 日（土）～ 20 日（日）

②実施場所又は地域

南深江公園

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民

参加人数：2 日間で延べ 2, 000 名

スタッフ数：約 60 名

④実施内容・方法

- ・公園内（許可受）にやぐらを設置して、2 日間、参加者が生演奏とともに盆踊りを行う。
- ・盆踊り実行委員会を編成し、企画・運営を行う。
- ・実行委員会選出団体構成員を中心に設営準備・片付け、会場及びその周辺の清掃活動を行う。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、防犯協会深江支部、深江小学校 P T A、深江まちづくり活動協議会構成団体、深江地域のボランティア団体、深江に立地する事業所

(3) 事業目的

幅広い地域住民の参加による地域コミュニティづくりを目的とする。

特に子育て世代をはじめ、若い世代に参加を呼びかける。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数

目標：参加人数の 8 割以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江敬老会

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年9月24日（日）

②実施場所又は地域

深江小学校、深江会館、憩の家、深江郷土資料館

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域に居住の70歳以上の高齢者1,200名

参加者：町会長・地域関係者30名、記念品受取来場対象者720名

式典参加対象者300名

出演者：東陽中学校生徒、深江小学校児童、深江幼稚園園児、深江のクラブ（ママさんコーラスやことぶき会カラオケ部 民踊など）約200名

スタッフ：深江社会福祉協議会構成団体からのボランティア 約50名

④実施内容・方法

記念品配布：町会ごとに受付・配布

第1部：記念式典 第2部：お祝いの演奏会

事業を通して高齢者に外出機会を提供し、人との交流による認知症予防も兼ねる。

⑤他団体との連携

深江社会福祉協議会構成団体、深江連合振興町会、深江地域の校園

東成区役所、東成区社会福祉協議会

(3) 事業目的

- ・「人生100年時代」^{【x】?}言われて久しく、高齢者が生きることを認め合うことが必至となる。敬老会を通して、老いも若きもつながりを考える機会を持つ。
- ・お祝いに参加する子どもたちとの世代間交流も大切な時間となり、地域コミュニティがより強くなるように。特に児童がお花（手作り造花）を参加者に配って回る光景は深江独自の光景で、見守り等で懇意になっているお年寄りへのお礼の気持ちとメッセージが込められていて、つながりの証である。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数

目標：当日記念品受取来場者 対象者数60%（720名）、式典参加者300名以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（対象者に個別案内状を配布）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

健康講座

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 ④. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日までのいずれか1日

②実施場所又は地域

深江小学校 深江会館 憩の家いずれかの集会所

③対象者及び参加人数

対象者：深江校下高齢者70歳以上 高齢者の付添い者 健康に関心のある人

参加人数：30名

スタッフ：約5名

④実施内容・方法

人生100年時代とうたわれる現在、心と体の健康に留意し、健康年齢をあげる意識を持てるような講座形式で開催する。

⑤他団体との連携

東成区社会福祉協議会 東成区医師会、東成区薬剤師会、東成区保健福祉センターなど

(3) 事業目的

高齢者が元気で生きていることを求められています。「誰の世話にもならず…」との思いを少しでも長く叶えられるよう、意識を持って生活できるようにする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者の意識向上があれば、目的は達成できる。参加者の口コミで内容が伝わる。

効果測定方法：参加者数

目標：参加者数30名

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

福祉ふれあいまつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日までのいずれか1日

②実施場所又は地域

深江小学校講堂、深江会館のいずれか

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民

参加人数：約200名

スタッフ：約50名

④実施内容・方法

深江社会福祉協議会の構成団体が各団体の特徴を活かして、住民に健康・福祉で生活向上をめざせるようなブースをそれぞれに出展。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、東成区保健福祉センター、東成区社会福祉協議会
 子ども子育てプラザ、南部包括支援センター、深江地区相談窓口ランチ
 東成区医師会、東成区薬剤師会、東成警察署、東成消防署 就労支援センター等

(3) 事業目的

「健康でいきいきとした生活を目指して」と健康に目を向けて、自身や周りの人々の生活向上を目指す。

人生100年時代を心身ともに健やかに過ごせるような生活習慣を身に付けましょう。「どうしたの」「助けて」と言い合える人が多くなるよう一人ひとりつながっていきましょう。そうすれば、災害時にも元気な人は皆『オタスケマン』に成れますから。福祉ふれあい部会の諸団体が支え合えるように。構成団体の自主性により運営します。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数

目標：参加人数の9割以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（広報誌）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江まつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 5. 環境 ⑥. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和6年3月頃

②実施場所又は地域

南深江公園及びその周辺

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民、深江に立地する事業所

参加人数：200名

スタッフ：深江まちづくり活動協議会の構成団体の内希望団体、深江で活動するボランティア団体、深江に立地する事業所の希望者 約100名

④実施内容・方法

- ・ 深江まちづくり活動協議会の構成団体、深江で活動するボランティア団体、深江に立地する事業所の希望者が、子どもや親子連れ、高齢者など多様な参加者が楽しめる場を提供する。
- ・ 地域の歴史、団体の活動、防災など地域での暮らしに必要な情報を知ってもらう機会とする。

⑤他団体との連携

深江で活動するボランティア団体、深江に立地する事業所

(3) 事業目的

- ・ 地域のコミュニケーションの場
- ・ 地域を内外にPRする機会

深江の活動の伝統を継承しながら、時代に即した形に変えつつ、活動団体と商店や事業所などの新たな協力・連携を進めながら、「深江地域」で暮らす人、育つ子、仕事をしている人、興味があり訪れる人が集い知り合う場、「深江地域」の歴史、まち、活動を知る機会として、「深江まつり」を開催する。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数

目標：参加人数の9割以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 5 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江菅細工の普及啓発事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 ⑥. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 5 年 1 2 月頃 午後（午前は準備）

②実施場所又は地域

深江会館

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民及び周辺地域の住民

参加人数：10名

スタッフ：6名

④実施内容・方法

深江地区の伝統工芸品「深江菅細工」を普及・啓発するため、菅を使用した、お正月しめ縄飾りを作成する教室を開催する。

⑤他団体との連携

深江菅田保存会

(3) 事業目的

歴史的背景がある「深江菅細工」を知らない住民への周知・啓発

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者へのアンケート調査

目標：「深江菅細工」への意識が高まった割合 70%以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ホームページ、チラシ）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江憩の家

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 5. 環境 ⑥. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（通年）

②実施場所又は地域

深江憩の家

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民

参加人数：200名

スタッフ（活動・行事運営者）：約30名

④実施内容・方法

- ・深江憩の家を管理・運営し、深江地域で活動する町会・諸団体の活動の場を提供する。
- ・深江憩の家の建替え事業（令和5年7月～令和6年1月を予定）を円滑にすすめるとともに、活動がよりしやすく、また新たな利用者の拡大に資するよう、施設・設備の設計に利用者の意見を反映する。

⑤他団体との連携

東成区社会福祉協議会、東成区地域包括支援センター、東成区医師会等
東成区役所

(3) 事業目的

地域の住民を中心としたレクリエーションや世代間交流等、自主的な活動の場を提供し、地域福祉を推進する。健康セミナーや健康体操の会場としても活用する。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者へのアンケート調査

目標：地域福祉の増進に役立ったと答えた割合70%以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江タイムズ

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 2. 子ども青少年 ③. 福祉 4. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（3ヶ月毎に発刊）

②実施場所又は地域

主に深江地域の出来事、行事などを取材し、記事にする

③対象者及び参加人数

取材対象：深江地域及び住民 計2,200部発行

配布先：深江各戸配布、その他関係校園、機関に配布

④実施内容・方法

取材、記事等に基づき、B4紙面両面にレイアウトし、編集会議にて校正、校了紙面をネット印刷で発注

配布方法は連合町会回覧にて、全戸に配布

⑤他団体との連携

深江住民や企業、店舗、深江で活動している人たち

(3) 事業目的

- ・地域団体、地域住民が活動している様子、そこから見えてくる活動者の思い、問題点を様々な角度で取り上げ、深江がより住みやすい、にぎわいのある街になるように願いを込めて制作する。
- ・毎年の同じ行事もあり、マンネリ化は避けられない面もあるが、合わせ鏡のごとく見ることで新たに気付くことも出来る。また違う角度で取り上げたり、記事の書き手を替えたり等工夫し、新鮮さをキープするように努める。一方では同じ行事を続けられる環境にあることは有難いことである。何かに打ち込む人の姿や団体にスポットを当て、住民の意識向上、自分にも出来ることがある、との気づきのキッカケづくりも見えてくるように工夫する。
- ・毎回、どうすれば活動者の思い、願いをうまく伝えていけるか、住民によく伝わるようにするにはどう表現すればと思いつめぐらせる。また、地域行事など必ず広報に情報が届くとは限らないが、編集者は任務の重さを感じつつ、広報としての役目を果たそうと関連に議論しながら新聞をつくる。
- ・令和4年度は年間テーマとして、「防災」を軸とした紙面構成に重点をおいた。コロナ禍は続いているが、以前の活動、行事も取り戻しつつある。深江住民の皆様にとって必要、大切な情報をタイムリーに発信していけるよう令和5年度も前向きに提案する。
- ・ひとりでも多くの方、また、地域活動に携わっている方々に、「自分の住んでいる地域で何をしているかわからない」と思われないように、新聞を通じて発掘・発信する。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：地域人々の反応、手応えが頼り。「これを記事にして欲しい」「ここにこんなことがある」等の情報、お声かけも目安とする。

目標：年4回の継続発行

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（区内他地域等への配布）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

つなごろう深江（ホームページ）とつながりの輪（ブログ）

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日まで

②実施場所又は地域

深江及び、取材先、行事の催場など取材者の行く先々の場所、地域

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民、その他取材先や行事の催場など

参加人数：深江地域の全住民

④実施内容・方法

- ・IT広報委員や、掲載希望者がブログに地域情報、イベント告知・報告等を書き込む
- ・HPのリニューアルも必要となっており、その刷新を今年度実施する

⑤他団体との連携

全深江地域所属構成団体、深江幼稚園

(3) 事業目的

- ・深江を・深江で起こっていることを、深江を日中留守にしている人、深江にお仕事で来ている人にも知ってもらうツールとして、ホームページやブログにて発信していく。
- ・深江の魅力をアピールすることで、より深江に興味を持ち、知ってもらう機会を提供する地域の広報機関としての役割を果たす。
- ・IT広報委員会では、2005年に他地域に先んじてHPやブログを立ち上げている。今では多くのツールが出来ており、それを活用して、さらに深江をアピールする場とする。
- ・不確かな数字かつリピーターも多いが、令和4年末500万アクセス数突破。コメント欄の活用など、アクセス者とよりつながっていきたい。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：ブログのアクセス数の増加

目標：年間1万アクセス以上（日平均27.4人）

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（深江タイムズや地域回覧版などにQRコードをつける）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

児童登校見守り活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（長期休業期間を除く登校日）

7時50分～8時30分

②実施場所又は地域

深江小学校通学路危険箇所等

③対象者及び参加人数

対象者：深江小学校児童

参加者兼スタッフ：見守りボランティア（有志）約90名

④実施内容・方法

- ・見守りボランティアが、各町会の通学路の危険な場所に集団登校中の児童に対して、自転車や自動車の往来時に注意喚起を行い、安全誘導を行う
- ・ボランティアの登録確認を兼ねて、情報交換会を開催する

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、深江社会福祉協議会

(3) 事業目的

- ・深江小学校の児童が安心して明るく楽しい学校生活が送れるよう、交通事故や自転車の接触事故から守る。
- ・毎日のあいさつを通じて、地域の大人と子どものつながりを強める。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：実施日数 小学校登校時の交通事故“0”

目標：実施日数200日以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

緑化推進事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 ③. 福祉 4. 健康 ⑤. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（通年）

②実施場所又は地域

南深江公園、西深江公園

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民

参加者数：（花苗の植え替え時）延べ150名 スタッフ数：約15名

④実施内容・方法

- ・年2回（9月、3月）の花苗 各350株（各回）の植え替え
- ・花壇の整備、水やり作業
- ・定期的な水やり体制の検討・構築
- ・作業を通じた花の育成

⑤他団体との連携

深江公園愛護会、深江連合振興町会、真田山公園事務所

(3) 事業目的

地域住民の参加による花の絶えない花壇づくりと作業を通じたコミュニティづくり

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数

目標：参加人数の8割以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

はぐくみネット

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校、深江会館、憩の家、南深江公園、深江地域

③対象者及び参加人数

対象者：深江小学校児童・保護者、深江地域全住民

参加人数：20名×4回＝80名

スタッフ：10名×4回＝40名

④実施内容・方法

- ・はぐくみ新聞発行 年1回 2,600部（全戸配布）
- ・夏休み親子工作教室
- ・夏休みおやつ作り教室
- ・料亭の味『お出しのとり方』教室
- ・各行事において防災教室や自転車乗り方教室
- ・子ども先生によるけん玉大会 など

⑤他団体との連携

民生・児童委員協議会 東成母子会深江支部 食生活改善推進協議会 更生保護女性会
 ことぶき会 ふれあい喫茶サロン、深江連合振興町会、深江共育委員会（深江の寺子屋）
 東成区社会福祉協議会 子ども子育てプラザ、東成消防署 東成警察署
 個人経営者（会社で扱う文具、かるたの提供）など

(3) 事業目的

学校・家庭・地域住民が一体となり、子どもたちの「生きる力」を育んでいく教育コミュニティを作ることを目指す。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数、参加者の感想

目標：参加者数80名

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（小学校での全児童への案内配布、広報誌）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

生涯学習ルーム事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 ⑥. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校および深江地域、その他イベント、発表会等による各会場

③対象者及び参加人数

対象者：主に深江小学校校下住民

参加人数：所属1クラブ、延べ約60名

スタッフ：1名

④実施内容・方法

「新型コロナウイルス感染防止の取り組みをガイドライン」に沿って継続する。

週1回から月1回まで様々な教室、サークル活動を開催

地域イベントや適宜発表の場を設ける

アレンジフラワーの当日作品を校長室前に展示

⑤他団体との連携

深江小学校体育施設開放事業、深江小学校、深江子ども会育成会、その他地域諸団体

(3) 事業目的

深江小学校の多目的室等を活用し、主に地域住民を対象に身近な講座等の開催を通じて、各種の文化・学習活動や交流活動の場を設け、地域と学校の連携、生涯学習活動を通じた地域のコミュニティづくりに寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数、実施回数などの実績状況

目標：年間参加者数60名以上（登録者の増加）

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（チラシ）

令和5年度
東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江小学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 ②. 子ども青少年 3. 福祉 ④. 健康 5. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校、その他対外試合等による各会場

③対象者及び参加人数

参加者数：主に深江小学校校下住民 全9クラブ、のべ約5,000人

スタッフ：約30名（運営委員メンバー24名+コーチ6名）

④実施内容・方法

ア、新型コロナウイルス感染防止の取り組みをガイドラインに沿って継続する。

イ、スポーツ体験等のイベントを企画し、実現に向けて検討を重ねる。

ウ、週1回程度を基本に、様々な運動系クラブを開催し、適宜対外試合等も行う。

※所属全9クラブ開催回数

PTAマレーボール部：週1回、深江卓球部：週1回、PTA男子ソフトボール部：月3回、

バレーボール同好会：週1回、深江ソフトテニスクラブ：月3回、深江拳法クラブ：週1回

少年野球レッドイーグルス：週2回、深江ミニバスケットボール：週2回、日曜卓球：月2回

⑤他団体との連携

生涯学習ルーム事業、深江小学校、深江子ども会育成会（キックベース）、その他地域諸団体

(3) 事業目的

深江小学校の運動場・講堂などを活用し、主に地域住民を対象に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供するとともに、地域と学校の連携、地域のコミュニティづくり、住民の健康・体力の維持増進、生涯スポーツの振興、生活の質の向上に寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数、実施回数などの実績

目標：実施回数・参加者数の令和元年レベル（実施回数351回、参加者数5,522名）への復活

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（活動紹介パンフレット）

令和 5 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東陽中学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 ④. 健康 5. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日（通年）

②実施場所又は地域

東陽中学校（体育館・運動場）

③対象者及び参加人数

参加者数：東陽中学校校下地域等 のべ約 4, 0 0 0 人

スタッフ：約 1 0 名

④実施内容・方法

運動場及び体育館で、バレーボール、ソフトバレーボール、ソフトボール等体験型の活動や教室を実施する。

⑤他団体との連携

P T A 等と連携

各地域活動協議会（東陽中学校校下）に所属し、地域事業への協力を行っている。

(3) 事業目的

中学校の体育施設を開放することにより、スポーツ振興を図り、健康増進や住民交流の活性化を促進することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：実施回数などの実績等

目標：参加者数のべ 2, 0 0 0 名以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（中学校保護者にチラシ配布）

令和5年度

東成区地域活動協議会補助金(深江地域)

収支予算書(全体)

(1) 収入 (円)

項目	予算額	備考
地域活動協議会補助金	1,499,000	活動費補助金1,238,740円、運営費補助金260,260円
事業収入	46,000	深江憩の家使用料
その他収入	2,821,322	深江連合振興町会、深江社会福祉協議会、深江会館運営委員会、所属団体等の負担金
合計	① 4,366,322	

(2) 支出(活動費) (円)

事業名	事業費総額	うち補助対象額		市補助金額
		通常経費	新型インフルエンザ等の感染拡大防止に資する物品(感染拡大防止物品)	
深江大集合 桜を愛でる会!!	335,000	305,000	0	50,000
防災訓練	129,300	123,300	0	63,000
盆踊り大会	1,140,700	728,700	12,000	150,000
深江敬老会	1,320,950	1,298,950	2,000	300,000
健康講座	4,500	4,500	0	4,500
福祉ふれあいまつり	91,000	88,200	2,800	66,000
深江まつり	24,170	24,170	0	24,170
深江管細工の普及啓発事業	30,000	30,000	0	30,000
深江憩の家	593,000	288,000	5,000	240,000
深江タイムズ	61,300	61,300	0	61,300
つながろう深江(HP)とつながりの輪(ブログ)	25,000	25,000	0	25,000
児童登校見守り活動	6,500	6,500	0	6,500
緑化推進事業	80,000	80,000	0	60,000
はぐくみネット	63,270	60,770	2,500	43,270
生涯学習ルーム事業	34,000	32,400	1,600	20,000
深江小学校体育施設開放事業	137,016	100,508	8,000	80,000
東陽中学校体育施設開放事業	15,000	15,000	0	15,000
合計	② 4,090,706	③ 3,272,298	④ 33,900	1,238,740

③ × 50% 1,636,149

【みなし人件費分】③ × 25% 818,074

【感染拡大防止物品】④ × 100% 33,900

合計 2,488,123

(3) 支出(運営費) (円)

	予算額	市補助金額
運営費	⑤ 275,616	260,260

収入予算額合計(①)	支出予算額合計(②+⑤)	差引額	備考
4,366,322	4,366,322	0	